



令和6年4月19日発行

学校だより

第1号

江戸川区立松江第三中学校

〈 教育 目 標 〉

- 1 素直で明るい、心豊かな生徒を育てる
- 2 自ら進んで、よく学びよく働く生徒を育てる
- 3 責任を重んじ、正義と規律を尊ぶ生徒を育てる

4月を迎えて

校長 小澤 託

この4月より松江第三中学校に着任しました小澤託(おざわたく)と申します。どうぞよろしくお願いいたします。初めての江戸川区での勤務で緊張しておりますが、新たな環境の中で出会うことができた生徒のみなさん、そして、保護者、地域の皆様には感謝すると同時に、このご縁を大切に頑張っていきたいと思っております。

8日(月)の着任式・始業式から令和6年度一学期がスタートし、9日(火)の入学式にて131名の新入生を迎え、全校生徒388名・教職員40名の松江第三中学校という大きな船が広い海原に乗り出したというところでしょうか。

2・3年生の決意を新たに頑張ろうとする気の引き締まった顔と人の話を真剣に聞く姿勢を見ると頼もしく思います。また、希望を胸に元気にあいさつしたり、友達と楽しそうに歩いたりしている1年生の姿を見るとこちらもうれしくなってしまう。そんな生徒たちがさらにたくましく大きく成長できるように教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。ぜひ、保護者、地域の皆様にもご理解いただき、ご協力いただければ幸いです。

さて、年度の始めとなる4月は、様々な行事があり、学年関係なく日々を過ごすだけで精一杯な感じがします。そんな時、思わずこんな言葉が口から出たりしますよね。

「あ～、大変だ～」と・・・

確かに大変なのです。なぜなら今までの状況から“大きく変わる”時だからです。しかし、この大きく変わる時に、どのような心持ちで事に臨むかで、人は大きく変わります!! 大変な時に、ああ、面倒だ・・・と目線を下げ、より消極的な気持ちで日々を過ごすのか、

よし、この状況を楽しもう・・・と前を向き、積極的に行動を起こし日々を過ごすのか、です。

生徒のみなさん、あなたならどちらを選択しますか?

ぜひ、前を向き、積極的に行動を起こし日々を過ごしてもらいたい、と思っていますし、そうであってほしいと願っています。立ち止まらずに一步前に踏み出す勇気をもった松江三中の生徒になることを期待しています。

